

第2回ロシア音楽フェスティバル

主催：東京オラトリオ研究会／後援：認定NPO法人おんがくの共同作業場
日露地域・姉妹都市交流年公演事業として申請中

2021 5/23(日) 10:30 開演

新宿文化センター大ホール

全席指定：2000 円

チケットお申し込み：おんがくの共同作業場 042-522-3943 <http://gmaweb.net/npo/>
裏面にコロナ感染予防対策についてお客様へのお願いを記載しています。



T. WATANABE



T. OTA



T. YOSHINAGA



Y. UEHARA



D. UKON



A. KR SANOV

ロシアの名曲

ゲスト・アコーディオン/大田智美 独唱/渡部智也

《ヴォルガの舟歌》《ピョートル街道に沿って》《道》《ドンキホーテのセレナーデ》

ショスタコーヴィチ

『森の歌』

指揮 / 右近大次郎

ピアノ/吉永哲道 上原悠

独唱 / バス：渡部智也 テノール：アレクセイ・クルサノフ（ロシアより録音出演）

合唱 / 東京オラトリオ研究会 森の歌ロシア合唱団

オーケストラとうたう杜の歌こども合唱団

ポップ記念ポリショイ児童合唱団（ロシアより録音出演）



これまでの当たり前が無くなってしまった今、合唱再開への活動はまさに「ゼロからの出発」でした。私は『森の歌』の音楽の本質と思われる「荒廃からの再生」は、現在のコロナ禍の「ゼロからの出発」として、次に進む力になるのではないかと思います。当時の社会背景が色濃く残る歌詞もありますが、その根底にある内容を大事にして、20世紀を代表する芸術作品として、今取り組む意味がある作品だと思います。ロシアと日本の音楽家、大人から子どもまですべての年代が一つの作品に取り組みます。コロナで遠く離れてしまったロシアと日本を音楽でつなぐ、音楽による文化交流。未来につながる新しい試みにご期待下さい。

第二回ロシア音楽フェスティバル・プロデューサー 渡部智也

「東京で開かれるロシア音楽フェスティバルにご招待いただいたことは、私たちの合唱団にとって大変な名誉であり、喜びです。私たちは日本の皆さんがロシアの音楽遺産にどれほどの敬意を持って接しているか、そしてロシア音楽をどれほど素晴らしく演奏されるかを知っています。(中略)この創造的な協力が成功することを心より願っております。」
ポポフ記念ポリショイ児童合唱団(ロシアより録音での参加)

指揮 右近大次郎 *Daijiro Ukon*

Queens College, Aaron Copland School of Music 音楽学部卒業。同大学院指揮科卒業。その後同大学院にて音楽理論を学ぶ。在籍中より指揮活動開始。01年 Queens Symphonietta を設立。指揮科卒業と同時に指揮クラスの教鞭を取る。ニューロシエール・オペラの副指揮者を務める。Marg a Richter(米)の室内オペラ『Riders to the Sea』を世界初録音。08年帰国後、認定NPO法人おんがくの共同作業場スタッフコンダクターとして関係合唱団の指導に当たる。10年18世紀音楽研究会ハイドンコレギウムを設立。ハイドン交響曲全曲演奏を現在進行中。ベトナム国立交響楽団によるハノイ遷都1000年記念コンサート(マーラー『交響曲第8番』/ベトナム初演/指揮:本名徹次)に日本より参加した合唱団を指導し高評価を得た。12年グラーツにて行われた指揮マスタークラス・コンクールにて2位を獲得。12年より日大芸術学部非常勤講師を務めた。指揮を Maurice Peress, Joel Mandelbarum, James John に師事。マスタークラスにてヘルムート・リリンク氏、ハンス・ミヒャエル・ボイエラ氏、デニス・キーン各氏よりレッスンを受ける。

バス 渡部智也 *Tomoya Watanabe*

会津若松市出身。国立音楽大学声楽科卒業、メディアアーツ尚美ディプロマコース修了、武蔵野音楽大学大学院修了。在学中より岸本力氏よりロシア音楽を学ぶ。ロシア国立チャイコフスキー記念モスクワ音楽院研究科にてロシア音楽を研修する。声楽を岩淵嘉瑩、岸本力、A.ヴァラシーラ、Y.ニキーチナの各氏に、指揮法を永井宏氏に師事。2004年第2回チェコ音楽コンクール第2位、17年第2回ロシア声楽コンクール第1位。東京二期会にて二期会ロシア東欧オペラ研究会、二期会ロシア歌曲研究会会員として活動。12年ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「La folie Russe! (ロシアの熱狂)」のチャイコフスキー展会場でのコンサートをはじめ、ロシア歌曲・ロシアオペラアリアによるリサイタル(15年～毎年)、16年シオスターヴィチ『反形式主義的ラヨーク』(オーケストラ編曲版)の他、モーツァルト『レクイエム』、ヘンデル『メサイア』、フォーレ『レクイエム』、ブラームス『ドイツレクイエム』、シオスターヴィチ『森の歌』などにバスソロにて出演。演奏活動とともに多くの合唱団の指揮者を務める。日本・ロシア音楽家協会、東京二期会各会員。認定NPO法人「おんがくの共同作業場」代表。桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。会津大学短期大学部社会学部福祉学科特別講師(表現)。音楽企画「マイスキーヴェーチェル」代表。

ピアノ 吉永哲道 *Tetsumichi Yoshinaga*

ヤマハ音楽教室にてピアノを始め、ヤマハマスタークラス及び名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、1998年モスクワ国立音楽院へ留学。同音楽院本科及び大学院課程を通じ10年間、研鑽を積む。05年本科卒業時には成績優秀者として抜擢され、モスクワ音楽院大ホールで行われた卒業演奏会に出演した。08年アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞(スペイン人作曲家作品最優秀演奏賞)を受賞。16年には、第2回ロシア声楽コンクールにて最優秀伴奏者賞を受賞した。これまでに田中須美子、内藤江美、江口文子、國谷尊之、浦壁信二、ピャトラス・ゲヌーシャス、故ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、マクシム・フィリップフ、ダリヤ・ベトローヴァ、大野真嗣各氏に師事。現在は演奏活動とともに、ヤマハマスタークラス講師、常葉大学短期大学部音楽科非常勤講師として後進の指導にもあたっている。愛知ロシア音楽研究会会員。桐朋学園大学嘱託演奏員。

アコーディオン 大田智美 *Tomomi Ota*

幼少の頃よりピアノをはじめ、10歳からアコーディオンを江森登に師事。国立音楽大学附属音楽高等学校ピアノ科を卒業後、渡独。デトモルト音楽大学アコーディオン教育学科、 Folkvank 音楽大学芸術家コースを経て、2009年2月同大学ソリストコース・アコーディオン科を首席で卒業、ドイツ国家演奏家資格(Konzertexamen)を取得。御喜美江に師事。またウィーン私立音楽大学でも研鑽を積む。第三回JAA国際アコーディオン・コンクール上級の部、第3位入賞。2009年夏に帰国後は、ソロや室内楽、新曲初演、オーケストラとの共演等、幅広い分野において、日本をはじめヨーロッパやアメリカなど国内外での演奏活動と共に、楽器についてのワークショップ&コンサートを日本各地の音楽大学で行うなど、特にクラシックや現代音楽の分野でのアコーディオンの普及にも尽力し、この楽器の魅力と可能性を発信している。近年では、NHK 交響楽団、読売日本交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ定期公演、東京・春・音楽祭、サントリーホールサマーフェスティバル、東京文化会館プラチナ・シリーズ、武生国際音楽祭、久石譲&ワールド・ドリーム・オーケストラ、井上芳雄による舞台「夜と霧」、NHKFM ベストオブクラシック等に出演。また国内の現代音楽アンサンブル公演にも多く客演している。CDのリリースやレコーディング参加も多く、その確かな技術と音楽性を高く評価されている気鋭のアコーディオン奏者である。NPO法人日本アコーディオン協会副理事長。オフィシャルサイト <http://www.tomomiota.net/>

テノール アレクセイ・クルサノフ

ロシアから録音での参加。ロシア西部サマール生まれ。シャタロフ記念サマール音楽学校修了後、ポポフ記念合唱芸術アカデミーに入学。現在5年生に在学中の新進声楽家。複数の国際コンクールで入賞歴があり、ポリショイ劇場青少年オペラプログラムのコンサートに出演。ロシアのすぐれた若手演奏家に贈られるエレナ・オブラストヴォワ基金を受賞。

ピアノ 上原悠 *Yu Uehara*

5歳よりヤマハ音楽教室にて及川良子氏に師事。現在ヤマハ音楽院ヤマハマスタークラス特別コースにて吉永哲道氏に師事。慶應義塾高校3年生。

◆お客様にお知らせとお願い

- ・未就学児のご入場はご遠慮ください。
- ・曲目・出演者は変更になる場合があります。
- ・体調にご不安のある方のご来場はご遠慮ください。
- ・入場時には体温チェックをさせていただきます。
37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- ・開演前、休憩時間の際は、極力会話を避けるようお願いいたします。
- ・チケットの裏面に氏名、お電話番号をご記入ください。
- ・チケットの半券は所定のボックスにお入れください。
- ・プログラムや配布物はご自分でお取りください。
- ・入場時の手指消毒、マスク着用なき入場はお断りいたします。
- ・花束等のお届け物はお断りいたします。
- ・表記日時の演奏会を中止する場合以外、原則として料金の払い戻しは致しません。